



第341号

令和4年 3月15日

児童数 666名

編集発行 新潟市立下山小学校

## 今だからこそ「認め合い、高め合う力」を



校長 伊藤紀幸

学級閉鎖の影響で二度延期された「児童会の引き継ぎ式」は、代表児童が参加して児童玄関奥のオープンスペースを使って行われ、その様子が ZOOM で4年生以上の学級に配信されました。多くの子にとってはモニター越しではありましたが、それぞれの決意の発表や児童会旗の引き継ぎなどを通して、自分たち一人一人が下山小学校にとって大切な役割を担っているという自覚を持つ機会になりました。

「助け合い、明るい未来へ走り出せ」のスローガンのもと、2月後半から行われてきた「6年生ありがとう週間」は、企画・運営にあたった5年生の実行委員会の児童を中心に、一人一人が力を合わせ、楽しく、心温まるイベントになりました。

感染拡大防止のため、直接触れ合う機会は少なかったものの、各学年で工夫した、飾り付けや似顔絵、引き継ぎ式を含めて、「ありがとう」と「がんばって」「わたしたちもがんばるよ」の気持ちが伝わってきました。6年生の皆さんも校舎をまわると、小学校生活を思い返したり、周囲からの感謝の気持ちを感じたりすることができたと思います。

6年生の皆さんがビデオで紹介した、歌とダンス、やさしく明るい笑顔とメッセージは、きっと在校生に伝わったことと思います。中学校生活に向けて、やり残したことがないよう、1日1日を大切にしていってほしいと思います。

感染拡大防止のため、たくさんの方が一堂に会したり、直接触れ合ったり、かかわり合ったりする機会を作ることが制限されており、この状況は今後も続くものと考えられます。人は、人のかかわり合いの中で成長していきます。たとえ間接的であっても心に触れるかかわりあいの中で、「お互いを認め合う力」「お互いを高め合う力」（コミュニケーション力）を育てていかなければいけません。

次年度も引き続き「まなび」「かかわり」「くらし」のプロジェクトの取組を中心に、子どもたちの活動を職員あるいは子ども同士で価値付け、それを広げていきます。

この一年間、保護者の皆様、地域の方々から様々なご支援をいただき、本当にありがとうございました。次年度も皆様のお力添えをいただきながら、職員一丸となって下山小学校の教育の一層の充実に努めていきますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



6年生ありがとう週間 5年生による飾り付け：5年生企画実行委員会による放送（6年生の紹介・メッセージなど）

学校のホームページもご覧ください。 <http://www.shitayama-e.city-niigata.ed.jp/>（携帯でもご覧いただけます。）

## ありがとう6年生 中学校に行ってもがんばって！

### 6年生ありがとう

#### 1年1組 佐瀬 直人(させ なおと)

ぼくは、6年生へプレゼントするにがおえに、かざりをつけるやくだした。ぼくは、「6年生、さんすうやこくごがすごく上手になってね。」というねがいをこめてつくりました。6年生、なかよしはんせいそうのとき、「ほうきは、よこへはくよ。もうすこし、つよはくといいいよ。」とおしえてくれて、ありがとうございました。

### 6年生へのメッセージ

#### 2年4組 齋藤 凜羽(さいとう りう)

そうじをいっしょにしたことが心にのこっています。どうしてかという、ほうきのつかい方や、かいだんそうじのし方を教えてくれたのがうれしかったからです。今の6年生に会えなくなるのはいけけれど、わたしもしょうらいやさしい6年生になります。そして、そうじのし方をやさしく教えたいです。1年間ありがとうございました。

### 6年生への感しゃの気持ち

#### 3年3組 堀川 篤輝(ほりかわ あつき)

6年生の皆さん、6年間ありがとうございました。ぼくの一番の思い出は、昼休みに6年生といっしょにドッジボールをしたことです。そのおかげで、ぼくたち3年生は、ドッジボールが上手になりました。速い球がとれたり、よけたりできるようになりました。いっしょに遊んでくれてありがとうございました。

### 6年生を目指してがんばるぞ！

#### 4年1組 中島 優花(なかじま ゆうか)

6年生ありがとう週間では、体育館の入口の飾り付けをしました。友達がデザインを考えたので、それに合わせてクラスみんなで飾りを作りました。そうじや委員会の仕事などでお世話になった6年生のみなさんに喜んでもらえるように作りました。6年生は、そうじのとき、低学年に優しくしていたり、全校のためにたくさん仕事をしたりしていました。私もそんな高学年になりたいです。

### 「学校のみなと6年生」

#### 5年2組 大橋 洋斗(おおはし ひろと)

ぼくが実行委員になってがんばったことは感謝状です。理由は今まで6年生のみなさんが何をしてきたか、何をがんばってきたかを思い出しながら書くことができたからです。実行委員は全校にしてほしいことを考えてお手紙を配り、全校で6年生ありがとう週間を盛り上げました。時にはハプニングもあったけれど、その時には6年生のみなさんの姿を思い浮かべ仲間と一緒に協力しました。6年生のみなさん、学校に来る日が少なくなったけれど、今まで支えてくれてありがとうございました。



6年生のにがおえが上手にできたよ

全校のみなさん、似顔絵・飾り付け・ビデオ放送・感謝の言葉をありがとう

### ありがとう

#### 6年3組 栗林 杜羽(くりばやし とわ)

私が六送会で心に残ったことは、2つあります。1つ目は、校内の飾り付けです。1・2年生は、6年生の似顔絵を作ってくれました。3・4年生は、玄関や階段などの飾り付けをしてくれました。5年生は、ありがとう週間の企画をしてくれました。在校生の皆さん、忙しい中本当にありがとうございました。2つ目は、昼の放送です。先生方や全校の皆さんからのビデオがとても嬉しかったです。今年は、新型コロナウイルスのせいで、遠足などの様々な行事が中止になり、他の学年と接することが少ない一年でした。そんな中で6年生のためにビデオを撮影してくれて「すごいなあ」と思いました。在校生の皆さん、6年生のために本当にありがとうございました！